

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	多機能型事業所ワーキングやぶき
住所	福島県西白河郡矢吹町舘沢 1 5 2 - 1
電話番号	0248-21-8138

事業所番号	0712830108
管理者名	小松 直良
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>施設外活動</p> <p>【活動場所】 福島県（県中・県南地域）の企業</p> <p>【実施日程】 令和4年4月1日～令和5年3月31日（月曜～金曜）</p> <p>【実施した生産活動施設外就労の概要】 段ボール成形、車両清掃等の作業を中心とする業務を請負い、企業の指示により必要な業務を遂行、支援者が同行し分かりやすく伝えながら実施。</p> <p>【利用者数】 1事業所（3名～5名）で対応（月毎にシフト表を作成し実施）</p>	<p><活動の様子></p> <p>【段ボール業者内での加工業務】</p> <p>規格指定の専用箱を出荷予定数に応じて成形、出荷準備までの工程</p> <p>月曜～金曜（9：00～16：00）※土曜対応も有り</p> <p>【建設業倉庫内整理、清掃業務】</p> <p>I 安全保持のための業務として倉庫内清掃、車両清掃等を実施。</p> <p>II 資材の整理整頓として規格毎に同じ場所に整理する作業を実施</p> <p>月曜～金曜（9：00～12：00） ※悪天候時は相談しながら対応</p>
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい】 企業で働く環境を実働と共に経験でき、企業様に対しても障がい者の働く力を間近で見て頂けるため、障がい者雇用の推進につながる事を期待。</p> <p>【地域へのメリット】 働く機会を得ることで経済基盤の安定を図る事が出来ると捉え、地域生活を安心して送れると共に、地域住民の方々の理解につながると考えている。</p> <p>【対象者へのメリット】 企業内で活動することで、社員さんの動きや働く上でのルールを経験出来ることや、一般就労に対しての意欲を高める機会につながる。</p>	<p>【活動中の様子】</p> <p>働く上で必要なスキルを間近で体得できる大きな機会となっており、安心して働ける場所という認識に繋がっています。</p> <p>一般就労への意欲と共に、長期対応に結びつく方も多くなっていることから、企業様から得る評価や助言はとても大きな効果に繋がっていると感じている。</p>
<p><成果></p> <p>【実施した結果】 働く上で大切な事について、支援者以外の方からの助言や実際の働く姿を間近で体感することから、他者評価による影響による意欲向上に繋がっていると思われる。</p> <p>【得られた成果】 施設外就労を通じて、同社に就職したいという意欲を持てるようになり、企業からも障がい者雇用への理解が進んだことにより、雇用準備に繋がって内定を得る成果を得ている。</p> <p>【課題点】 安定した就労を継続する際に、通勤退勤の移動手段が大きな壁となっているケースがあり、マッチングしにくいという課題がある。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>1 / 支援者が同行していただける機会が作れることは非常に安心。社内でも対応可能と思われる作業を積極的に発注させて頂いております。</p> <p>利用者の皆さんの働く姿勢を間近で見ることで、労働力としての可能性、さらには障がい者雇用推進へのイメージを持つことに繋がっています。</p> <p>障がいがあっても出来る事は多くあり、こういった連携が広く理解頂けると良いと感じています。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>1 / 安心・安全を基本に活動を継続することで企業様からの信頼を得られることに繋がっておりますが、障がい者雇用推進における啓発、啓蒙力</p>			
連携先企業名	株式会社 共和建商	担当者名	株式会社 共和建商 代表取締役社長 増子 国安

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	多機能型事業所ワーキングやぶき
住 所	福島県西白河郡矢吹町舘沢152番地1
電話番号	0248-21-8138

事業所番号	0712830108
管理者名	小松 直良
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
		点
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		20
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
		点
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計（注1）		5
		点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上（※）		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
	参加した職員が半数以上であった	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		○
1回の場合		
	2回以上の場合	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
	いずれの取組も行っている	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
	2回以上の場合	
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		10
		点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
		点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点		25点		40点		20
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
135	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和1年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,590	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,506	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,586,712	円	利用者に支払った賞金総額	16,405,272	円	収支	181,440	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和1年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,402,711	円	利用者に支払った賞金総額	17,225,429	円	収支	177,282	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度を活用した人数	● 名
※ 取得を進めた免許等：	○○○
制度の活用内容：	○○○
	○○○

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数	● 名
◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※ 登用した日	●年 ●月 ●日
勤務形態：	○○○
就業時間：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数	● 名
※ 実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（在宅勤務）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数	● 名
※ 実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（コアタイム）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数	● 名
※ 実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（短時間）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数	● 名
※ 実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（早出の場合）：	●時●分～●時●分
就業時間（遅出の場合）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数	13 名
◎ 計画的付与制度を活用した人数	● 名
※ 取得した制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇の時間単位取得
	<input type="checkbox"/> 計画的付与制度
取得した期間：	1月1日～12月31日
取得日数・時間	各5日以上
※ 有給休暇取得職務日数5日以上（対象13名全員取得）	

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数	● 名
※ 取得した内容：	○○○
取得した期間：	●月●日～●月●日
就業時間：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 研修実施回数	外部1回/内部伝達1回
対象職員数	5人（対象職員へ内部伝達研修）
うち研修受講者数	5人
※ 研修名	県南地域障がい者就労推進シンポジウム
研修講師	ハローワーク白河/中小企業家同友会
実施日・受講者数	令和5年2月6日 制限により1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※ 研修、学会等名	県A型事業所意見交換会
実施日	11月11日/3月3日
※ 研修、学会等名	
掲載日	
内容	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 先進的事業者名	DSファーム白河
実施日/参加者数	2月28日 1人
※ 他の事業所名	大協製作所福島工場（障がい者雇用）
実施日/参加者数	8月5日 1人
※ 他就労支援機関による視察等随時受入	

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※ 商談会等名	施設外就労委託（受注調整）
主催者名	住友ゴム工業(株)
日時	11月28日 / 2月27日
内容	新規作業受注に係る調整等

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	3年4月1日
人事評価制度の対象職員数	28名
うち昇給・昇格を行った者	28名
当該人事評価制度の周知方法	全体会議にて当該規程を説明

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※ 配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	
職務内容	○○○

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 評価を受けた日	●月●日
第三者評価機関	○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 認証を受けた日	●月●日
規格等の内容	○○○

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、